

# ふくおか & MAFF

2022.1  
Vol.31

2022年1月7日発行

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

## Contents

- 地域で活躍する女性の声をお届けします
- 令和4年度予算・令和3年度補正予算のお知らせ
- 本年も福岡県拠点の活動にご期待ください！

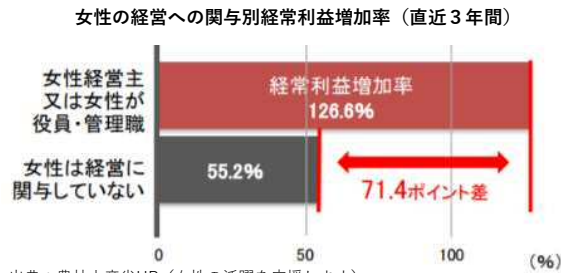
明けまして  
おめでとう  
ございます！

## 地域で活躍する女性の声をお届けします

地域の農業の発展には、男性だけでなく、女性の力が発揮されることが不可欠です。福岡県拠点では現在、女性活躍に係る政府目標の達成に向け関係機関に働きかけを行っています。

### 一 女性農業者の活躍による効果

- ・女性が経営に関与する経営体は、女性が関与していない経営体に比べて経常利益増加率が高い傾向



出典：農林水産省HP（女性の活躍を応援します）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/iyosei/index.html>

（資料）1. 株式会社日本政策金融公庫「平成28年上半年農業景況調査」による。  
2. 調査対象は、日本政策金融公庫のスーパーL資金又は農業改良資金の融資先。

### 一 女性農業者の活躍の現状

- ・基幹的農業従事者の約4割は女性である一方、認定農業者に占める女性の割合は5%、市町村の農業委員や農協役員に占める女性の割合もともに1割程度に止まる。

### 一 女性農業者の活躍に係る政府目標

「第5次男女共同参画基本計画」(令和2年12月閣議決定)(抜粋)

	現状*	目標(2025年度)
農業委員	女性委員が登用されていない組織数 254/1,702	0
	女性の割合 12.3%	早期20%、更に30%を目指す
農協役員	女性役員が登用されていない組織数 101/611	0
	女性の割合 8.4%	早期10%、更に15%を目指す
土地改良区	女性理事が登用されていない組織数 3,737/3,900	0
	女性の割合 0.6%	10%
認定農業者	女性の割合 5.0%	5.5%
家族経営協定	締結数 59,162件	70,000件

\*農業委員 2020年10月、農協役員 2019年度、土地改良区 2016年度  
認定農業者 2020年3月、家族経営協定 2021年3月

### 女性農業委員の皆様のお声

県内の女性農業委員のリーダー的存在である、鷹巣礼子様（篠栗町）、徳永順子様（みやま市）、牟田口美智子様（大木町）と昨年11月30日に意見交換を行いました。女性委員の登用の促進には何が必要か、特に印象に残ったご意見を紹介します。

男女を問わず新しく就任した委員に役割を持っていただき、**発言機会をつくる**事で、意見・質問を出やすくし、議論を深め、**組織の活性化**につなげる。

長年、地域に根ざし知識も経験も豊富な**男性委員**と、それぞれの場面で関係者に自然に寄り添う事ができる**女性委員**の両者が**認め、協力し合う**事で活動がより充実していく。

若い世代には男女共同参画は「あたりまえ」の時代になりつつある。「食事の用意は女性が」から「時間がとれる人が」とお互いを思いやり、**全体の意識が変わっていく事**を期待したい。

各自治体で違いもあろうが、委員の中にも活動の取り組み方に温度差がある。全体のレベルアップには、**委員と事務局が共に地域を良い方向に変えていく！**という意識が必要。



牟田口美智子様  
大木町農業委員  
元大木町町議



徳永順子様  
みやま市農業委員会会長  
元福岡県農業委員会女性ネットワーク副会長  
農業女子PJメンバー



鷹巣礼子様  
篠栗町農業委員会会長  
元福岡県農業委員会女性ネットワーク会長

認定農業者を過半とするルールも女性登用の壁。地域の実情に応じ登用ができるようにして欲しい。

貴重なお話をいただき、ありがとうございました！

## 女性経営者のお声

現在、法人代表として経営を舵取りされるとともに、行政機関の審議会等委員、地元や地域の女性農業者グループ等で活躍されている、(株)花田農園代表取締役の日高ゆかり様(鞍手町)から昨年11月10日に自社の経営や女性活躍等についてお話を伺いました。概要をご紹介します。

## 一 (株)花田農園の経営概況

実家の経営を日高氏が引き継ぎ、2014年に法人化  
従業員：生産部門 5名(うち正社員1名)

加工部門 1名

経営面積：10 ha

栽培品目：水稲、野菜(トマト、ブロッコリー、  
はくさい、かぼちゃ等 年間約20種類)

農産加工：スープ、ケチャップ等を自社設備で製造

主な販路：直売所、百貨店、ふるさと納税返礼品等

## 【経営面の創意工夫】

・限りある労働力のもと、**有利販売が見込める品目の選定**や**JA以外の販路開拓**に注力

・規格外品から収益を上げるため、2017年に**加工品の開発・製造**を開始。原料の在庫を抱えず利益が計算できる**外部からの加工依頼も積極的に受託**

・新型コロナの影響による売上げの減小にも、**収入保険**に加入し**国の支援策を活用**した**ブロッコリーの生産拡大**を行うなど、**環境の変化に柔軟に対応**



加工品(スープ)



代表取締役 日高ゆかり氏

2000年就農。鞍手町人・農地プラン作成検討委員、鞍手町行財政改革推進委員、サングリーン鞍手出荷者協議会幹部、福岡県農林水産業振興審議会委員。元鞍手町農業委員、元福岡県農業委員会女性ネットワーク幹部、元福岡県農業委員会幹部。

## 一 女性農業者グループの活動

町の女性農業者で構成する「**たんぼの会**」で、小学生に**大豆に関する食育**を行っています。県の女性農業者グループ「**Happy Farmingいいっちゃない福岡**」では、マルシェ販売、学生・企業とのコラボ企画、SNSを活用した交流や情報発信など、**組織や地域のしがらみに関係なく、やりたいことを実行**しています。

## 一 農業委員の活動(2期6年)を通じて

2012年に町の農業委員に就任し、2期6年務めました。活動を通じ、**責任のある役職を務めるためには、性別に関係なく、職責を果たすための準備、心構えの必要性を実感**しました。女性の登用は**単なる数合わせではなく意識改革が必要**です。あわせて年齢・性別の偏りをなくし、地区の当番制等にとられない登用が大切です。

貴重なお話をいただき、ありがとうございました!

## 令和4年度予算・令和3年度補正予算のお知らせ

令和4年度農林水産関係概算決定額は2兆2,777億円(対前年度比99.7%)、令和3年度農林水産関係補正予算の総額は8,795億円となりました。

☆ 令和4年度農林水産予算概算決定の概要

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r4kettei.html>



☆ 令和3年度農林水産関係補正予算の概要

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r3hosei.html>



## 本年も福岡県拠点の活動にご期待ください!

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、緊急事態宣言等に伴い、県拠点が担う「現場と農政を結ぶ活動」も影響を受けましたが、オンラインツールも積極的に活用しつつ、現場とのコミュニケーションに努めてまいりました。

本年、福岡県拠点は、感染拡大防止策を確実に実行しつつ、昨年以上にパワーアップして「農政を現場に伝え、現場の声をくみ上げ、現場とともに解決する活動」に取り組みます。

引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。



九州農政局 福岡県拠点 地方参事官 中島潔

## 【お問合せ先】

九州農政局福岡県拠点地方参事官室  
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261 (代表)  
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>

